チップ詰まり (Choked at the tip of the spray)

1.現象

スプレー塗装中、塗装機フィルター及びチップに塗料の高粘度物質又は異物が詰まって 塗料の吐出が中断し、連続的な塗装が出来なくなる現象。

(スプレー装置・テフロンの詰まりも参考にする。)

2.原因

- a.異物(砂、塵等)の混入による場合 塗料を調合中に異物(砂、塵等)が混入してチップが詰まる。
- b.塗料の皮やゲル化物による場合 薄い皮が塗料中に混入している場合や、2液形塗料で可使時間を越えゲル化した場合 や専用シンナー以外を使用してゲル化した場合はチップが詰まる。
- c.チップ選定や塗装機の整備不良による場合 ガラスフレーク塗料や超厚膜塗料など粒径の大きい塗料を通常のチップで塗装した 場合や、塗装機の洗浄が不十分で機器の各部分又はホースに塗料カスが付着して場合は チップが詰まり易い。

3.調査方法

- a. チップの部分かフィルターの部分のどちらで詰まりを生じているのかを調べる。
- b.2 液形塗料で可使時間以内で使用しているか、シンナーは専用シンナーを使用しているのか調べる。
- c . 詰まっている物質が何かを調べる。

4. 対策

- a.エアレス塗料タンクに塗料を入れる前に塗料をろ過する。
- b.2液反応形塗料は早めに使い切る。(部分ゲル化の対策)
- c.塗装前に塗装機の整備、清掃は十分に行う。 チップの選定は各塗料説明書に記載されたサイズを使用し、ジンクリッチ塗料や超厚膜
- 塗料は専用塗装機を準備する。またチップ、フィルターは入念に清掃する。 d. 塗装機の整備不良の場合は、事前にチップ、フィルターをはずし、溶剤を循環させよ く洗浄する。